

マタイの福音書 第16章 2節

「イエスは彼らに答えて言われた。『あなたがたは、夕方には、{夕焼けだから晴れる} と言うし、』」

イエスを試そうとするしを願った者たちへのことばかけである。彼らの邪な心をご存じのイエスからの最初の語りかけである。不純な思いに凝り固まった彼らへの語りかけである。「彼らに答えて言われた」とマタイは記している。イエスのそばで、邪な者への語りかけを聞いている。マタイには願った者たちのこころの底はわからなかったが、すべてをご存じのイエスが語りかける。

あなたがたと、イエスにしるしを願う者たちの生活に目を向ける。夕方には、と一日の終わり、家路につく頃の情景を語る。一日の終わりに、人々は明日の天気を案じながら野から、街の賑わいから消えてゆく。その後ろ姿をイエスはよく見ておられたことでしょう。彼らの明日に祝福がありますように、祈りつつ。

イエスは彼らのリズムを知っている。「夕焼けだから晴れる」ことばを人々の間から聞いていただろう。人々と共に暮れ行く空を見ていただろう。西の空が紅く染まり、陽が沈む光景を人々といっしょの所に立って、見つめていただろう。そして、明日の晴れを喜んだでしょう。